

ワードにダミーテキストを簡単に挿入

ワードで、書式やレイアウトの例を作るときそれなりの量の文にすることが必要で、『ああああああああああああああああああああ』や『XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX』といったような、意味のない文字列を入力することがあるのではないのでしょうか。

ワードでは、大量のサンプルテキストを簡単に自動入力する機能があります。

サンプルテキストは日本文とアルファベット文があります。

日本文の場合は、半角で「=RAND0」（大文字でも小文字でも一緒です）と入力して **Enter** キーを押すだけです。

半角で「=RAND0」と入力して自動的にできるサンプルテキストは、

ビデオを使うと、伝えたい内容を明確に表現できます。[オンライン ビデオ] をクリックすると、追加したいビデオを、それに応じた埋め込みコードの形式で貼り付けできるようになります。キーワードを入力して、文書に最適なビデオをオンラインで検索することもできます。

Word に用意されているヘッダー、フッター、表紙、テキスト ボックス デザインを組み合わせると、プロのようなできばえの文書を作成できます。たとえば、一致する表紙、ヘッダー、サイドバーを追加できます。[挿入] をクリックしてから、それぞれのギャラリーで目的の要素を選んでください。

テーマとスタイルを使って、文書全体の統一感を出すこともできます。[デザイン] をクリックし新しいテーマを選ぶと、図やグラフ、**SmartArt** グラフィックが新しいテーマに合わせて変わります。スタイルを適用すると、新しいテーマに適合するように見出しが変更されます。

Word では、必要に応じてその場に新しいボタンが表示されるため、効率よく操作を進めることができます。文書内に写真をレイアウトする方法を変更するには、写真をクリックすると、隣にレイアウト オプションのボタンが表示されます。表で作業している場合は、行または列を追加する場所をクリックして、プラス記号をクリックします。

新しい閲覧ビューが導入され、閲覧もさらに便利になりました。文書の一部を折りたたんで、必要な箇所に集中することができます。最後まで読み終わる前に中止する必要がある場合、**Word** では、たとえ別のデバイスであっても、どこまで読んだかが記憶されます。

です。

自動入力できるサンプルテキストの量は、**RAND** 文字列の後ろにあるかっこ内に 2 つの数字をカンマで区切って入力することである程度調整が付きます。前の数字は自動入力するサンプルテキストの段落の数を、後の数字は自動入力するサンプルテキストの 1 段落内の文章の数（句点（.）での区切りの数）を指示できます。

たとえば「=RAND(2,5)」と入力すると

ビデオを使うと、伝えたい内容を明確に表現できます。**[オンライン ビデオ]** をクリックすると、追加したいビデオを、それに応じた埋め込みコードの形式で貼り付けできるようになります。キーワードを入力して、文書に最適なビデオをオンラインで検索することもできます。**Word** に用意されているヘッダー、フッター、表紙、テキスト ボックス デザインを組み合わせると、プロのようなできばえの文書を作成できます。たとえば、一致する表紙、ヘッダー、サイドバーを追加できます。

[挿入] をクリックしてから、それぞれのギャラリーで目的の要素を選んでください。テーマとスタイルを使って、文書全体の統一感を出すこともできます。**[デザイン]** をクリックし新しいテーマを選ぶと、図やグラフ、**SmartArt** グラフィックが新しいテーマに合わせて変わります。スタイルを適用すると、新しいテーマに適合するように見出しが変更されます。**Word** では、必要に応じてその場に新しいボタンが表示されるため、効率よく操作を進めることができます。

のように、2 段落で句点をそれぞれ 5 つ付けられたサンプルテキストが自動的に入力されます。

アルファベットの文の場合は、「=lorem0」（大文字でも小文字でも一緒です）と入力すると自動的に入力されます。入力される文章は古典ラテン語っぽい意味のない文章です。

「=lorem0」と入力して自動的にできるサンプルテキストは、

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit. Maecenas porttitor congue massa. Fusce posuere, magna sed pulvinar ultricies, purus lectus malesuada libero, sit amet commodo magna eros quis urna.
Nunc viverra imperdiet enim. Fusce est. Vivamus a tellus.
Pellentesque habitant morbi tristique senectus et netus et malesuada fames ac turpis egestas. Proin pharetra nonummy pede. Mauris et orci.
Aenean nec lorem. In porttitor. Donec laoreet nonummy augue.
Suspendisse dui purus, scelerisque at, vulputate vitae, pretium mattis, nunc. Mauris eget neque at sem venenatis eleifend. Ut nonummy.

です。

「=lorem0」も「=RAND0」と同じくサンプルテキストの量は、後ろにあるかっこ内に2つの数字をカンマで区切って入力することである程度調整が付きます。前の数字は自動入力するサンプルテキストの段落の数を、後の数字は自動入力するサンプルテキストの1段落内の文章の数を指示できます。

「=RAND0」や「=lorem0」と入力しても自動的に入力されない場合は、

1. 画面の左上の [ファイル] ⇒ [オプション] をクリックし、ワードのオプション画面を表示します。
2. ワードのオプション画面の左側にある [文章校正] をクリックします。
3. ワードのオプション画面の右側にある [オートコレクトのオプション] セクション中の [オートコレクトのオプション] ボタンをクリックします。
4. [オートコレクト] ダイアログボックスが表示されます。
5. [オートコレクト] タブをクリックして、中ほどにある [入力中に自動修正する] というチェックボックスを、チェックを付けた状態にします。

以上の手順で自動的に入力することができます。

[入力中に自動修正する] のチェックボックスを、チェックを付けた状態にすると、スペルミスを修正したり、記号などの文字を挿入したりすることができますが、「(c)」が「©」に「(e)」が「€」に変わるなどが起きます。